

2011 年度第 2 回理事会 (文書審議理事会) 議事録

1. **開催期間** : 2011 年 8 月 18 日 (木) ~ 8 月 31 日 (水)
平田賞 : 飯塚芳徳
2. **理事の総数** : 19 名 (2011 年 8 月 18 日現在 ;
定足数 13 名)
平田賞 : 川村賢二
平田賞 : 小南靖弘
3. **審議参加者** : 中尾正義, 西尾文彦, 阿部 修,
高橋修平, 鈴木啓助, 青木輝夫, 飯倉茂弘,
石本敬志, 牛尾収輝, 川嶋高志, 熊倉俊郎,
兒玉裕二, 竹内由香里, 苔米地 司, 原田鉦一郎,
古川義純, 宮崎伸夫, 山口 悟
論文賞 : しもざらめ雪・あられ・降雪結晶からな
る弱層のせん断強度変化の観測例 (海原
拓哉・八久保晶弘・尾関俊浩・西村浩
一・秋田谷英次)
4. **議 案** :
論文賞 : Hot-water drilling at Glaciar Perito
Moreno, Southern Patagonia Icefield
(杉山 慎・内藤 望・刀根賢太・榎本
浩之・安仁屋政武)
- 第 1 号議案 2011 年度学会賞受賞者の承認
功績賞 : 菊地時夫
功績賞 : 山田知充
学会賞受賞者審査委員会からの審査報告書に基
づき, 審議参加者 18 名, 欠席者 1, 賛成 18, 反対
0 で, 以下の受賞候補者が 2011 年度学会賞受賞者
として承認された.
添付資料
学術賞 : 佐藤 威
2011 年度学会賞受賞者の選考結果について
技術賞 : 新潟電機株式会社

2011 年度第 3 回理事会議事録

1. **開催日時** : 2011 年 9 月 21 日 (水)
11 時 30 分 ~ 13 時 00 分
2. **開催場所** : ハイブ長岡 会議室 D
3. **理事の総数** : 19 名 (2011 年 9 月 21 日現在 ;
定足数 13 名)
4. **出席理事数** : 19 名
(内訳 : 本人出席 15 名 ; 中尾正義, 西尾文彦,
阿部 修, 高橋修平, 鈴木啓助, 青木輝夫,
飯倉茂弘, 石本敬志, 牛尾収輝, 熊倉俊郎,
兒玉裕二, 竹内由香里, 原田鉦一郎, 宮崎伸
夫, 山口 悟, 委任状出席 4 名 ; 磯崎正則,
川嶋高志, 苔米地 司, 古川義純)
(監事 : 上田 豊, 丸山敏介)
5. **議 事**
中尾会長が定款第 27 条に基づき理事会の成立
を確認した。議事録署名人として兒玉理事 (総務
委員長) と牛尾理事 (財務委員長) が指名された
後, 中尾会長が議長となり議事が進行された。
1) 2011 年度上半期収支報告及び下半期収支計画
について
牛尾理事 (財務委員長) より, 資料 1 に基づき,
2011 年度本部上半期収支報告及び下半期収支計
画について説明があり, 原案通り全会一致で承認
された。
2) 2012 年度支部交付金について
牛尾理事 (財務委員長) より, 資料 2 に基づき,
2012 年度支部交付金について説明があり, 全会一
致で承認された。
3) 2012 年度全国大会, 公開シンポジウムについ
て
阿部理事 (事業委員長) より, 2012 年度全国大
会は福山市で今年度同様に雪工学会との合同開催
が予定されている旨の説明があった。更に西尾理
事より, 資料「2012 年度雪氷研究大会開催地の決

定の経過報告について」に基づき、会場は福山市立大学に決定した経緯の説明があった。日程はまだ検討中だが、2012年9月16日～9月22日の間で予定されることが報告され、全会一致で承認された。

4) 基本財産の運用について

牛尾理事（財務委員長）より、資料3に基づき、基本財産の埼玉県平成13年度第3回公募公債（5,000,000円）が2011年11月22日に満期償還を迎える報告があった。

その後の運用については財務委員長に一任することが全会一致で承認された。

5) 平成23年度中谷宇吉郎科学奨励賞推薦候補者の承認

鈴木理事（学術委員長）より、資料4に基づき、平成23年度中谷宇吉郎科学奨励賞受賞候補者の選考結果について説明があり、大宮哲氏を受賞候補者として加賀市に推薦することが全会一致で承認された。

6) 「雪氷」投稿規程の改定について

石本理事（編集委員長）より、資料5に基づき、「雪氷」の投稿規程の「討論」について、読者も参加できるようにするために、規程を改定する提案があった。読者が討論に参加する提案については全会一致で承認されたが、規定の詳細の文言は整理検討し、改めて石本理事より提案される予定である。

7) 日本の雪と氷100選について

中尾会長より資料6に基づき、「日本の雪と氷の100選」の担当組織を検討する提案があった。広報委員会が中心となって担当組織を検討することが提案され、全会一致で承認された。

6. 報 告

1) 第2回理事会（文書審議理事会）審議結果について

兒玉理事（総務委員長）より資料7に基づき、2011年度第2回理事会（文書審議理事会）の審議結果について全会一致で承認された旨の報告があった。

2) 平成23年度雪崩災害防止功労者表彰への推薦について

阿部理事（事業委員長）より、国土交通省河川局から例年日本雪氷学会に対して推薦依頼のある

「雪崩災害防止功労者表彰」の候補者として、阿部理事が推薦されていることが報告された。

3) 第23回雪崩対策の基礎技術研修会の開催について

阿部理事（事業委員長）より、第23回雪崩対策の基礎技術研修会を平成24年1月26日～27日に新潟県湯沢町周辺で開催予定である旨の報告があった。

4) 今後の雪氷研究大会講演要旨の電子登録とJ-stage公開について

青木理事（電子情報委員長）より資料8に基づき、雪氷研究大会講演要旨登録のこれまでの経緯と今後の状況について説明があった。電子情報委員会で検討した結果、登録は業者システムを利用し、J-stage公開を継続することが報告された。外注費は大会予算から支出し、その詳細の検討と雪工学会との調整は次回大会実行委員会で行うことが確認された。

5) 国際地学オリンピック協賛依頼について

牛尾理事（財務委員長）より資料9に基づき、国際地学オリンピックへの協賛について説明と報告があった。来年度以降の協賛については今後の検討課題となることが確認された。

6) 雪氷辞典の編集について

阿部理事（事業委員長）より資料10に基づき、新版「雪氷辞典」の編集状況の報告があった。出版社を通さず学会が販売する場合は、前出版社の古今書院の編集権等の確認が必要との指摘があった。

7) 会員異動状況の報告について

兒玉理事（総務委員長）より資料11に基づき、新入会員および会員異動状況について報告があった。

8) 公益法人化に向けた取組みについて

兒玉理事（総務委員長）より、公益法人化に向けた作業状況の報告があった。資料12に基づき、定款の変更案が説明され、臨時総会の議事となることが報告された。

添付資料

資料 1 2011年度上半期収支報告及び下半期収支計画、支部分科会別上半期収支

資料 2 次年度支部交付金計算書（案）

資料 3 基本財産明細表

資料 4 2011年度中谷宇吉郎中谷宇吉郎科学奨励